



遠賀中間医師会

2023年8月31日発行

第19号

在宅総合支援センターだより

在宅医療・介護連携推進事業



中間市のケアマネジャーに向けた研修会を開催しました

中間市介護支援専門員の会研修会

地域包括ケアの時代～訪問リハビリの役割～

【講師】おんが病院訪問看護リハビリステーション
理学療法士 士長 林 剛己 氏

【日時】6月16日(金) 13:30～15:00 【会場】中間市役所

【内容】

中間市のケアマネジャーを対象とした出前講座を実施いたしました。中間市の居宅介護支援事業所や地域包括支援センターに所属している、ケアマネジャーの方が37名参加されました。講座は、訪問リハビリについての内容で、制度に関する内容から、その役割、事例紹介などについて説明していただきました。

講座後のアンケートでは、訪問リハビリに求めたい事・期待する事・その他について、「訪問リハビリの終了について、利用者様家族様が言い出せない空気があります。ケアマネが判断に迷ったことがあったので、今後の参考になりました。」「リハビリによって、できる事が増える事、楽しみが増える事への期待が大きいです。しっかり勉強したいです。」「退院時の情報共有がとても大切だということを再確認しました。」などのご意見をいただきました。



遠賀町居宅サービス事業所に向けた研修会を開催しました

遠賀町居宅サービス事業所研修会

在宅看取りについて

【講師】遠賀中間医師会おんが病院
緩和ケア認定看護師 河野 えり 氏

【日時】6月16日(金) 18:30～20:00 【会場】遠賀町役場

【内容】

遠賀町の居宅サービス事業所を対象とした出前講座を実施いたしました。在宅看取りをテーマに、アドバンスケアプランニング(ACP)や、看取り介護について事例の紹介も含めて分かりやすく説明していただきました。参加者は介護支援専門員、介護職員、介護福祉士、生活相談員、サービス提供責任者、訪問介護員、看護師、保健師、福祉用具専門相談員等で、合計42名の参加がありました。

講義の中で、参加者同士で意見交換をして発表する時間が設けられました。人生の最期の時を、どこで、どう過ごして、どう迎えるか。支援する側としてどのような関わりができるのか等について参加者で考えてみる機会となりました。

講座後のアンケートでは、「改めてACPを考えていく必要があると思いました。直ぐにある程度の方向性は考えておきたいと思います。」「在宅での看取りは経験ないので、とても勉強になりました。」などのご意見をいただきました。



特集コーナー

今回は「訪問薬剤管理について」ご紹介いたします。

お薬のことで困っていることはありませんか？

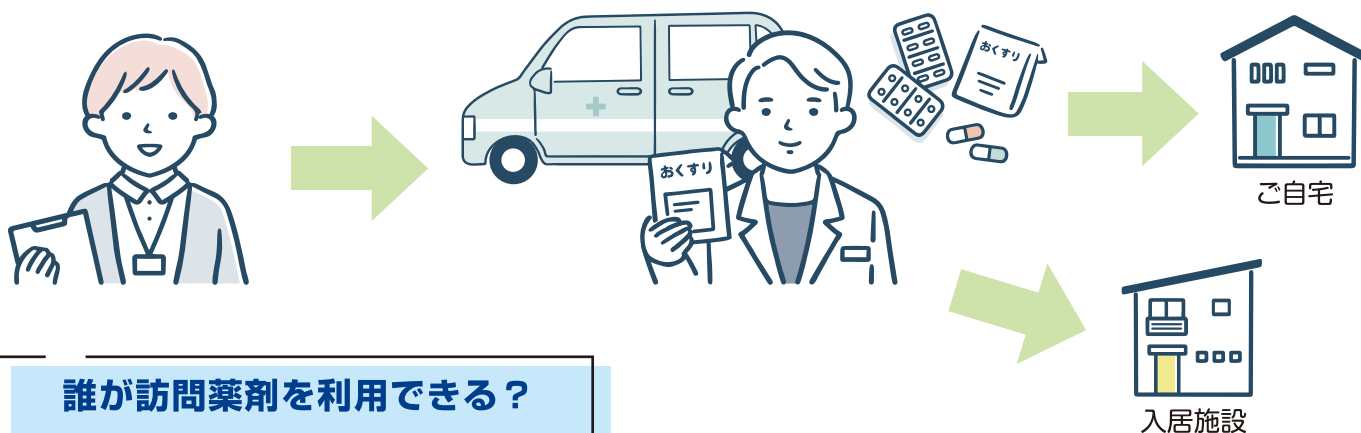
病院や薬局へ通うことが難しくなったり、薬をきちんと飲み続けるのが大変になったり、薬に関することで、困っていることはありませんか？

薬の管理や飲み方の説明、サポート、副作用が起きていないかの確認など、薬局で受けられるサービスが、医療・介護保険制度を利用することで、ご自宅でも受けられます。



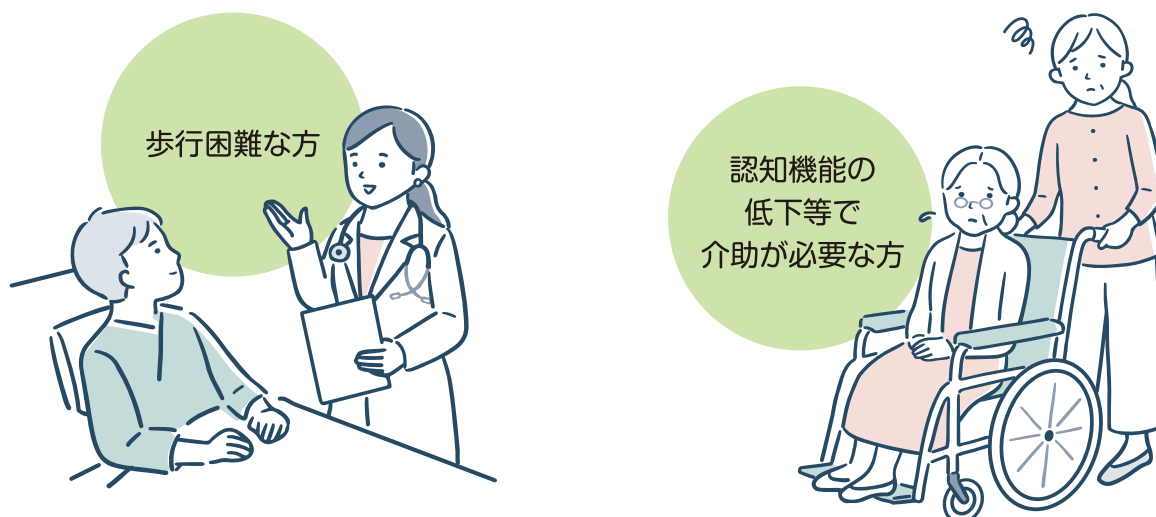
訪問薬剤管理指導（居宅療養管理指導）とは？

訪問診療を行っている医師からの指示を受け、処方箋に基づいて調剤した薬を薬剤師がご自宅・又は入居施設にお届けし、管理することです。



誰が訪問薬剤を利用できる？

高齢、または病気などで体に障害があるなどの理由で、1人では病院・診療所に通院が困難で、訪問診療を受けている人。



薬剤師が訪問してすることは？

お届けした薬の効果や副作用をご本人や家族に説明

- ✔ 必要な薬が処方されているかを確認
- ✔ 薬の飲みづらさがないか、日常生活で困ることはないかを確認
- ✔ 市販薬やサプリメントとの飲み合わせの確認



飲み忘れ・飲み間違いをなくす工夫

- * 処方された薬を一包化し、日付を印字
- * お薬カレンダーや薬ケースなど、患者さんの生活に合った管理方法を提案
- * きちんと飲めているか確認し、必要に応じて残薬調整したり飲みやすいように、処方医へ変更を提案する。

訪問後は、処方医やケアマネージャーへ報告し、情報を共有します。



利用負担金は？

薬の内容、介護保険の認定の有無、医療保険の負担割合、お住まいの状況により変わります。
ご相談は、お近くの調剤薬局へどうぞ。
遠賀・中間薬剤師会のホームページや在宅総合支援センターのホームページに訪問薬剤が可能な薬局が載っています。



住民公開講座

新型コロナウイルス感染症等により、中止を含めた内容変更の場合があります。

●住民公開講座を行います。どなたでも無料で参加できます。当日参加可能です。

テーマ：「高齢者の救急医療と地域連携を考える」

日時：令和5年10月29日（日）13:30～16:00

場所：岡垣サンリーアイハミングホール 〒811-4233 福岡県遠賀郡岡垣町野間1丁目2-1

内容：基調講演、講演、パネルディスカッション

お問い合わせ、事前申し込み：在宅総合支援センターまで（電話093-281-3100）



メディカルケアステーション(MCS)

医療・介護従事者のためのコミュニケーション・情報共有ツール

MCSは医療介護専用の完全非公開型SNSで、多職種連携のためのコミュニケーション、情報共有ツールです。必要な情報を関係者間で共有することができます。

遠賀中間地域連携コミュニティ

遠賀中間地域の医療機関・介護サービス事業所等を対象として、MCSの自由グループを作成しています。コミュニティに参加してつながりに登録すると患者グループへの招待や参加がスムーズに行えます。また、参加者（多職種）間の交流の場としています。詳細は、在宅総合支援センターまでお問い合わせください。



遠賀中間地域在宅医療・介護資源マップ

遠賀中間地域在宅医療・介護資源マップを在宅総合支援センターのホームページに掲載しています。

遠賀中間地域の医療機関や介護サービス事業所を、カテゴリー（種別）やエリア、名称等から検索して閲覧することができます。在宅総合支援センターのホームページから、どなたでもアクセスできます。ぜひお気軽にご利用ください。



在宅医療に関する医療機器整備（無料貸出）

当センターでは、在宅医療に使用する医療機器、研修用シミュレータを医療機関及びサービス事業所に無料貸し出しを行っています。借用の手続きや貸出物品などの詳細は在宅総合支援センターのホームページをご覧ください。

＜医療機器貸出物品＞
○ ポータブル吸引器
○ ポータブル吸入・吸引両用器 ○ ネブライザー ○ 点滴スタンド
○ 自然落下式輸液ポンプ ○ PCAポンプ ○ カフティポンプ
○ カフ圧計 ○ 血液ガス分析器（携帯用） ○ もの忘れ相談プログラムなど



PCAポンプ



血液ガス分析器
（ガスタットナビ）

在宅医療に関する相談窓口について

在宅総合支援センターには在宅医療・介護に関する相談窓口があります。お電話でのご相談も行っています。専門のスタッフがおりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

在宅医療相談窓口

受付時間 月～金曜日
9時～16時

電話 093-281-3100

FAX 093-281-3105



発行 遠賀中間医師会 在宅総合支援センター

〒811-4342 遠賀郡遠賀町大字尾崎1725番地2

TEL 093-281-3100 FAX 093-281-3105

URL : <http://www.onnaka-med.or.jp/zaitaku/>